

様式第1号(第5条)

提出日を記入

年 月 日

千葉県知事 様

必ず、内容を確認の上、4点全てに
レ点(チェック)を付けてください。

千葉県私立高等学校等奨学のための給付金給付申請書

千
第5立高等学校等奨学のための給付金事業実施要綱第2条に規定する給付の対象者に該当するので、同要綱
規定により下記のとおり申請します。

申請する際は、次の4点について確認し、□にレ印を付けてください。

- ☒ この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- ☒ この申請書に虚偽の記載があった場合は、千葉県の求めに従いその全額を即時返還します。
- ☒ 私は、本書で申請を行う高校生等について、他の都道府県に対し奨学のための給付金の申請を行っていません。
- ☒ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費(母子生
活支援施設の高校生等を除く))の支弁対象者ではない。

上記の確認をしたうえで、申請を行う場合、以下の空

申請時点の住所を記載してください。県外
学校申請者については、受給決定通知など
の郵送先として使用します。

申請者住所 (保護者等)	〒 260 - 8667 (番地・ 千葉県中央区市場町1 TEL 043(223)2155	ふりがな ちば はなこ 申請者 (保護者) 氏名 千葉 花子
該当区分 (該当する方にレ印) ※生業扶助受給かつ非課税 の場合は生活保護受給世帯 にレ印	☐ 生活保護(生業扶助)受給世帯 ☒ 都道府県民税所得割及び市町村民税所得割 が非課税の世帯	【1】、裏面【3】(1)、及び【5】を記載してくだ さい。※マイナンバー提出の方のみ【4】も記載。 【1】、【2】、裏面【3】(2)、(3)、【4】 及び【5】を記載してください。

【1】対象となる高校生等について

ふりがな 氏 名	ちば たろう 千葉 太郎	生年月日	2007 年 4 月 2 日
在 7 学 月 す 1 る 日 学 現 校 在	学校の名称 私立〇〇高等学校 全日制・定時制・通信制・専攻科 (普通科・ライフデザイン科)	学校の所在地 千葉県 千葉市 中央区市場町1-1	学校設置者 の名称 学校法人 〇〇〇学園 1年生2025、2年生2024、 3年生2023
入学年月	2024 年 4 月	在学中に給付金を受給した回数	なし 1回 2回 3回 4回 不明 ☒ ☐ ☐ ☐ ☐
過去の高等学校等 における在学期間	学校名 私立▼▼高等学校 2023年4月1日 ~2024年3月31日 ※全日制・定時制・通信制・専攻科 (普通科)	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 ☐ ☒ ☐ ☐ ☐	過去に在籍した学校がある 場合は、記入してください。 ~ 年 月 日 ※全日制・定時制・通信制・専攻科 (科)

(裏面へ続く)

【2】保護者等の収入の状況について（該当する□にチェック（☑）を付けてください。）

(1)	☐	生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受給しており、生活保護（生業扶助）の受給を証明する書類を提出します。
(2)	個人番号 課税 証明書 等	←（該当する提出書類の□にチェック（☑）を付けてください。）
	☒	非課税世帯であり、親権者（両親）2名分の個人番号カードの写し等又は証明書等を提出します。
	☐	非課税世帯であり、親権者1名分の個人番号カードの写し等又は証明書等を提出します。 （親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） 離婚・死別等により親権者が1名の場合
	☐	非課税世帯であり、主たる生計維持者（2）名分の個人番号カードの写し等又は証明書等を提出します。 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
	☐	非課税世帯であり、生徒本人の個人番号カードの写し等又は証明書等を提出します。 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 ・成人に達している場合 等

チェックボックスの該当箇所
必ずチェックを付けてください。

未成年後見人（

成年年齢の引き下げに伴い、在学中、7月1日時点で
生徒が成人を迎えている場合は、保護者（父母等）を
「主たる生計維持者」としてください。

出します。

（未成年後見人が複数選任されている場合又は財産に関する

を除く。

生業扶助を受けていない場合、必ず署名又は記名・押印してください

※専攻科の生徒の場合、「非課税世帯」を
未満である世帯、当該合算額が105,500円以下
額及び市町村民税所得割額の合算額が105,500円
る世帯」と読み替えてください。

(3) ※(2)の場合は必ず署名又は記名・押印してください。（生業扶助世帯は記載不要）

私の世帯は、7月1日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による
生業扶助を受けていないことを誓約します。

申請者（保護者等）氏名

千葉 花子

千葉印

【3】保護者等の情報について

ここでいう「住所」とは、住民票が置かれている住所になります。

個人番号カードの写し等又は証明書を添付する者の氏名、生年月日、住所、氏名等との続柄を記載してください。
個人番号カードの写し等を提出する場合は、令和7年1月1日時点の住所（市区町村まで）及び令和7年7月1日
時点の住所（市区町村以降も含む）を記入してください。
（申請書表面に記載した住所と同じ場合は、記載省略欄の□にチェック（☑）を付けてください）

(ふりがな)	ちば はなこ	(ふりがな)	ちば しろう
氏名	千葉 花子	氏名	千葉 四郎
高校生等 との続柄	父・母 (その他)	高校生等 との続柄	父・母 (その他)
生年月日	19△△年○月□日	生年月日	19▲▲年●月■日
☐	申請書表面に記載した住所と同住所のため記載省略	☐	表面の住所と1月1日、7月1日の住所がどちらかでも異なる場合は、お手数ですが、どちらも記入をお願いします。
1月1日時点の住所	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	1月1日時点の住所	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
7月1日時点の住所	千葉 都道府県 千葉 市区町村 中央区市場町1	7月1日時点の住所	千葉 都道府県 千葉 市区町村 中央区市場町1

【4】 ※必ず署名又は記名・押印してください。

この申請書及び添付書類の内容について、県が市町村等の関係機関に対し照会を行うこと及び個人番号により地方税関係情報を取得することに異存ありません。

（署名又は記名・押印すること）申請者（保護者）氏名

千葉 花子

千葉印

【添付書類】今回添付した書類の□にチェック（☑）を入れること

必ず、署名又は記名・押印してください。

どちらか一方	☐ 給付金受領口座届出書	☐ 在学証明書
	☐ 生活保護（生業扶助）受給世帯であることを証する書類	
	☐ 個人番号カードの写し等	
	☐ 道府県民税所得割及び市町村民税所得割を確認できる書類	
	☐ 申請者（保護者等）の住民票	
専攻科	☐ 生計維持者全員の扶養親族が確認できる書類	☐ 個人対象要件証明書
	☐ 多子世帯であり、1月1日以降に新たに出生等があった場合、出生等を確認できる書類	

添付書類、忘れずにチェック
してください

様式第8号（第7条）

提出日を記入

年 月 日

千葉県知事 様

委任状

○で囲む

私が支給を受ける千葉県私立高等学校等奨学のための給付金については、
(在籍する私立学校の設置者・申請対象の高校生等) ※にその受領を委任します。

また、在籍する私立学校の設置者に委任する場合、支給される給付金の一部又は
全部について、在籍する私立学校の徴収金等に充てることについて了承します。

	〒	ふりがな	
申請者住所	保護者の住所記入	申請者氏名	保護者の氏名記入

※（ ）については、高校生等が千葉県内の私立高等学校等に在籍している場合は、必ず「在籍する私立学校の設置者」を○で囲み、高校生等が千葉県外の私立高等学校等に在籍している場合で、給付金の振込先として高校生等の預金口座等を指定する場合は、「申請対象の高校生等」を○で囲んでください。